

小野市議会だより

2025. 8

No. 218

慶徳寺(小野市河合中町)

本堂正面の 榎 (カヤ)

樹齢推定600年

小野市指定文化財

【龍鱗 (りゅうりん) の伝説】

ハヶ池に住んでいた龍は、説法上手な慶徳寺の見芳(けんぼう)和尚の話を熱心に聞き続け、人間に生まれ変わることができた。喜んだ龍は鱗(うろこ)を御守りとして寺に残したという伝説。鱗は慶徳寺にて大切に保存されています。

2024年11月撮影

議員に5つの質問をしました

今後の活動を
チェック!



①子どもの頃の将来の夢 ②小野市の〇〇が好き ③今熱中しているもの(コト) ④最近嬉しかったこと ⑤2年間の振り返りとこれからの2年間に向けて

①なし(体が弱かった)

②気候(災害が少ない)

③断捨離

④孫と初めて日帰り旅行
をしたこと。



無会派 2期目
喜始 真吾 議員

⑤コロナ禍が過ぎ、議員の入れ替わりもあった中、次期一般選挙から議員定数が16人から14人になるという大きな節目になった。
今後の2年間は、14人体制での委員会等の在り方を含め、より一層市民に信頼される議会を目指して活動していきたい。

①パイロット

②白雲谷温泉ゆびか

③サイクリング

④市民の方に議会だより
を見たとき声をかけても
らえたこと。



日本維新の会 1期目
宮脇 健一 議員

⑤議員として初めての2年間は、戸惑うことも多くありましたが、一つひとつ学びながら歩んできました。日々の活動や出会いの積み重ねは、物事の見方や人との向き合い方に変化をもたらし、今の自分の姿勢を育ててくれたと感じています。これからの2年間は、より本質的な議論を市議会で展開し、市民が誇りを持てる小野市を創っていけるよう挑戦を続けてまいります。

①料理教室の先生

②土地柄・人柄

③モルック

④4月に娘家族が埼玉県から神戸市(六甲山の麓)に帰ってきた事。
六甲・摩耶の自然を満喫したい。



おの未来図 1期目
掘井ひさ代 議員

⑤議員の役割は、市民の代表として市政に関与することです。地域の問題提起や提案型の一般質問を、2年間の定例会8回で18項目しました。現地調査、制度の勉強、過去や他市の事例確認など、様々な準備があり、前向きな答弁を頂いた時はホッとします。
これからも、情報収集(民意・ニュース等)情報発信(会派レター等)に努め、「みんなの声をかたちに!」を実現できるよう日々邁進してまいります。

①プロ野球選手

②災害が少ないこと。

③メジャーリーグ中継を見ること。

④つい先日保護猫を譲渡していただきました。
猫を飼うのは初めてですが、すごく懐いてくれているので、毎日癒されます。



躍進の会 1期目
安達 哲郎 議員

⑤市政の基本となる財政についてこの2年学んできました。予算が適正に執行されているか、本当にその施策は必要なのかを調査する中で、小野市の抱える問題点を探してきました。これからの2年も引き続き、今の小野市にとって何が必要かを考え、是々非々の姿勢で取り組んでいきたいと思っています。

①パレードダンサー

②穏やかで心和む風景

③豆苗の再生栽培

④私が生まれる前に亡くなった祖父や祖母、伯父の話で、市民の方からお聞かせいただいたこと。



創生おの 3期目
平田 真実 議員

⑤社会全体と同様に、議会も今まさに過渡期にあると感じています。昨年の議員定数削減の議論は、私自身にとっても大変重く、苦渋の決断を要するものでした。結論を先に出した議会の一員として、その責務を自覚し、今後の2年間は、14人体制にふさわしい議会の姿を模索しながら、丁寧な議論と責任ある行動を重ねてまいります。

①キャリアウーマン

②気候

③明日からのダイエット

④前職の同い年の仲良しのメンバーでのお誕生日会で元気にみんな集えたこと。



公明党 2期目
村本 洋子 議員

⑤今期2年間はコロナ禍も収束し、市民の方とお会いできる機会が増え、貴重なご意見を頂くことができました。今期の2年間で皆様から頂いたご意見や社会情勢から、5回13項目の一般質問をさせて頂きました。誰ひとり取り残さない小野市を目指し、今後もより多くの市民の皆様と意見交換をしながら、安全・安心なまちづくりに貢献していきます。

①やさしいお母さん

②小野まつりの花火

③北播磨各地の図書館めぐり

④姪っ子の結婚式で、久しぶりに親戚が集まったこと。子ども達の成長を頼もしく感じました。



おの未来図 1期目
山本麻貴子 議員

⑤一般質問では予防接種健康被害救済制度、重層的支援体制整備事業、登校の安全、意思疎通支援制度、スマホ教育、桜オーナー制度、図書館利用など暮らしに寄り添う課題に取り組んできました。
おの未来図としての活動報告(会派レター)を、年4回のペースで発行しています。これからも人に優しく、誠実に、議員の仕事に取り組みます。

①医者

②ほどよい田舎暮らし

③ネギの有機栽培

④地域のイベントで孫がグランドゴルフの手ほどきをうけ、「今度は〇回で入った」と走り回ってプレーしていたこと。



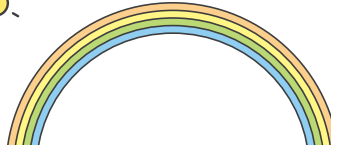
おの未来図 1期目
前田 昌宏 議員

⑤新人議員3人で新しい会派「おの未来図」を立ち上げ活動をスタートしました。企業人として30年余、大阪で暮らしていた私には新鮮で学びの多い2年間でした。地域密着をモットーに農業や産業、まちづくりを中心に一般質問する中で、小野市は伸びしろが多いことに気づきます。次の2年間も市民生活の向上に向け、地域振興や市に人を呼び込む政策など積極的に提案して参ります。





①子どもの頃の将来の夢 ②小野市の〇〇が好き ③今熱中しているもの(コト) ④最近嬉しかったこと ⑤2年間の振り返りとこれからの2年間に向けて



①プロ野球選手

②白雲谷温泉ゆぴか

③市民との会話の時間

④私の議員活動について、
全国のみなさんから激励
の電話、手紙を頂いたこ
と。



躍進の会 4期目
河島 信行 議員

⑤これまでの2年間の議員活動に悔いはありません。小野南中学校、旭丘中学校の改修が嬉しかった。河合中学校の改修を楽しみに、議員活動に励みます。これからの2年間も、悔いがないよう全力投球する覚悟です。

特に、

①学校給食費の無償化の実現

②高齢難聴者の皆さま向けの「補聴器補助制度」
の実現をめざします。

①小学校の先生

②コンパクトなまち

③NHK朝ドラ「あんぱん」

④パビリオンの予約も取れ
ず足は棒になりましたが、
夫婦で関西万博を満喫で
きたこと。



無会派 4期目
高坂 純子 議員

⑤昨年は議長職を拝命しました。「議員定数の削減」という大きな議案に対し、もがき苦しんだ事もありましたが、議員各位の協力を得たことに大きく感謝しています。議会からの情報発信をもっと行いたいと思ひながら、取り組む課題も多く、実現できなかったのは残念でした。残りの2年間は、今まで通り現場を見て、皆様の声をしっかり届けて参ります。

①ダンプカーの運転手

②気候のよさ

③草刈りと芝刈り(ゴルフ
クラブのアイコン)

④昨年は厄年でした。コロ
ナに罹患、怪我をして救
急車、さらに怪我をして
入院。今年は無病息災、
なによりです。



創生おの 4期目
山本 悟朗 議員

⑤議員として4期目14年を振り返ると、社会の価値観がめまぐるしく変化し多様化していることに改めて気づかされます。市民の皆様が望む今の生活の幸福、思い描く未来の姿も多様化しています。
「最大多数の最大幸福」だけでは正しい選択とは言いきれない現在にあって、行政として何を行うことが良いことなのか、議員として考えていく2年を過ごしたいと思ひます。

①漠然と・・・支える人

②ひと

③資料集め(仕事・プライ
ベート両方)

④同級生をはじめ、久方ぶ
りにお会いできた方々が
いらして、変わらずお元
氣そうで安心し、これか
らもう変わらず頑張ると
言っていたこと。



市民クラブ 4期目
河島 三奈 議員

⑤平成23年の初当選以降、市民からご意見を頂き続けてきた議員定数について、定数16から14への合同会派による議案上程をし、可決できたことが大きな事でした。世間では「政治の世界」への不信感が広がり、何が事実であるのか、何を信じていいの、と不安を口にされる方もある中で、「信頼される人」であれるように今後も民意を市政に反映し、よりよい小野市になるように精進していきます。

①お茶の水博士

②夕焼け

③時刻表

④9人目の孫が生まれたこ
と。



公明党 7期目
川名 善三 議員

⑤昨年、腕を骨折しましたが、皆様のおかげで不自由なく議員活動ができ、感謝しています。
これからの2年は議員定数14人に向けた議会の体制づくりとさらなる研鑽に励みたいと思ひます。

①看護師

②小野市の全て

③花壇づくり

④14年間病気で休む事な
く登庁できたこと。



市民クラブ 4期目
小林千津子 議員

⑤前半は議員定数減(次の選挙から2名減の14名)という大きな議題で、議員間で意見の相違があり紛糾しました。市民の方にアンケート調査で参加して頂き決定の運びとなりました。今期前半の振り返りとともに出馬当初の決意が思い起こされます。自己研鑽はしてまいりましたが、結果は市民の方々の評価に委ねなければなりません。後半の2年間頑張りたいと思ひます。

①早く働いて家計を助ける

②田園風景と歴史遺産

③自然栽培の野菜作り

④息子達が農業を手伝って
くれたこと。



日本共産党 4期目
藤原 章 議員

⑤この2年間はコロナの余波が残る中で、昨年夏頃からコメ不足と価格高騰が起こり、他の物価上昇と相まって市民の暮らしが一気に苦しくなりました。行政や議会として何ができるのか問われてきた2年間だったと思ひます。今後も激動の情勢ですが、弱い立場の人たちが守られる行政、農業をはじめとした地域のなりわいを守る行政をめざし、議員同士も学びあって頑張りたいと思ひます。

①・・・?

②まち

③与えられた役割(業務)

④新たな家族 孫たちの誕
生(家族時間)



市民クラブ 4期目
前田 光教 議員

⑤結果としてマイペースでの取り組み2年、1期4年、PDCAの、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)の基、折り返しの2年は原点回顧、コロナ禍からの脱却後の1期(4年)として、豊かさや、安心を実感できる小野市を築くための2年に！
～ふるさとを愛する人たちの誇りづくりをめざして～



提出議案と審議結果



★全会一致で可決・同意した議案

区分	議案番号	議案名
補正予算	第27号	令和7年度小野市一般会計補正予算（第1号）
人事	第28号	小野市公平委員会委員の選任について 粟生町 仁科 初美氏
その他	第29号	高機能消防指令システム車両運用管理装置の取得について
契約	第30号	旭丘中学校体育館建替工事請負契約について

6月定例会の概要

開 会	5月30日(金) - 会議録署名議員の指名 - 会期の決定（5月30日～6月25日） - 諸報告	- 議案第27号 上程、提案説明 - 議案第28号 上程、提案説明、表決
一 般 質 問 等	6月13日(金) 一般質問（5名） 安達哲郎議員、川名善三議員、 前田昌宏議員、河島信行議員、 掘井ひさ代議員	6月16日(月) - 諸報告 - 一般質問（4名） 山本麻貴子議員、喜始真吾議員、 高坂純子議員、宮脇健一議員 - 議案第29号、30号 一括上程、提案説明、質疑 - 常任委員会付託（議案第27、29、30号）
常任委員会 （議案審査）	6月20日(金) 予算決算及び総務文教常任委員会に付託された議案3件について審査、討論及び表決 ※各常任委員会での審査結果については13ページに詳しく掲載しています。	
閉 会	6月25日(水) - 諸報告 - 各常任委員会委員長から議案3件の審査結果報告、同審査報告に対する質疑、討論、表決 - 各常任委員会及び議会運営委員会の所管事務調査申出	

審議議案の中から PICK UP!!

一般会計補正予算第1号（議案第27号）

地域のランドマークを保存

河合地区の歴史を伝える地域のランドマークとして親しまれている慶徳寺境内の中央にあるカヤは小野市指定文化財（天然記念物）に指定されています。現在、樹木自体は元気に枝を伸ばしていますが、枝が伸びすぎると縦割れした幹の負担が大きくなり、新たな破損を招くおそれがあることから、カヤを適切に保存するため、台風等に備えて北側に大きく伸びた枝を剪定します。

《事業内容》
縦割れしている幹の負担を軽減し、樹木の健全な育成と保存を図るため、指定文化財改修等補助金として剪定にかかる費用の2分の1を補助します。

《事業費》
50万円



河合中町内の慶徳寺のカヤ

（議案第29号）

消防指令システム車両運用管理装置を更新

車両運用管理装置（※）の通信回線が令和7年度末で終了することから、新たな通信規格に対応するために更新します。より迅速な情報伝達が可能となることで、市民の安全安心を守ります。

《取得財産》
高機能消防指令システム車両運用管理装置一式

《取得金額》
4,180万円

《契約相手方》
大阪府松原市西野々2丁目1番45号
株式会社富士通ゼネラル
近畿情報通信ネットワーク営業部
部長 中村 祐一郎

※車両運用管理装置とは…消防車や救急車などの緊急車両の位置や状態、運用状況をリアルタイムで把握するシステム。GPSと連動させ車両の位置をリアルタイムで地図上に表示することができます。

（議案第30号）

旭丘中学校体育館建替工事の契約先が決定

今回の工事により、従来他校と比較して一回り小さかった体育館から、十分な広さのアリーナを有する体育館へ生まれ変わります。

また、空調設備を設置することにより、災害発生時の避難先としての機能強化を図ります。

《工事名》
旭丘中学校体育館建替工事

《契約金額》
7億5,768万円

《契約相手方》
兵庫県加東市天神
341番地
株式会社平尾工務店
代表取締役
平尾 博之



第454回

6月

定例会

（5月30日～6月25日）

会議期間27日間

市長提出議案：4件（補正予算1件・その他3件）

ここが聞きたい 一般質問!!

市民のみなさまの生活に関わるについて、
9人の議員が
一般質問を行いました。

(一般質問は発言した議員が編集しました)

●一般質問とは……

市政全般にわたり、執行機関（市長）に対し事務の執行状況や将来における政策方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
また、小野市では、市長から提出された議案についても一般質問することができます。

●質問テーマは？

1. 質問する内容は、議案とは関係なく議員個人が自由に決めています。
2. 議員個人が自分なりの問題意識を市政に問い、市の見解を求めます。

●質問の制限時間は？

1人あたりの制限時間は40分です。(答弁は含みません)



《一般質問をスマホ・タブレットで視聴できます!》

各議員の顔写真の下にQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。



安達哲郎議員（躍進の会）



特別職のハラスメント研修開催について

答弁 単なるパフォーマンスであり必要ない

質問 全国各地の市長や議員によるハラスメントが多発している中で、市長等特別職や議員を対象にハラスメント研修をする考えはないか。

答弁 特別職や議員には、個人の資質としてハラスメント等に対する知識を当然持っているはずであり、研修をしたところで新たに感じることはあまりないと考えます。それよりも組織として大事なことは、ハラスメントを起こさない風通しの良い職場づくりである。(市当局)

答弁 当該道路の防犯灯の設置については、市の設置基準を満たしていないため、現時点では考えていない。今後、交通状況が変化すれば検討の余地はあるが、大切なのは交通ルールを守ってもらうことであり、啓発に努めたい。(市当局)

質問 市長への手紙の中には真偽不明の情報もあるが、どのように情報を正しく処理しているのか。

答弁 回答の作成にあたっては、その内容や背景等をできる限り、調査し確認しているが、匿名については限界がある。市長への手紙はデータベースで管理しており、情報の価値を見抜くことが大事である。(市当局)

答弁 記名、匿名であっても、コミュニケーションを取って個人ではなく組織で対応している。(市長)

川名善三議員（公明党）



父親の産後うつ防止について

答弁 社会全体の認知度を高め、相談に繋げる

質問 母親に比べ、父親の産後うつは、顕在化しづらいことから、社会全体への理解を深めることが大切と思うが、今後の取組みは。

答弁 母子手帳交付時に妊婦とそのパートナーに対しての面談において、父親も母親も産後うつになる可能性を伝え、周囲への理解や協力が得られるよう事前に相談することや、本人や周囲が精神的な変化に気づき、早めの治療に繋げる必要性があるとの助言を行っていく。また、市ホームページやSNSなどを活用し、社会全体の認知度を高め、早期発見及び相談に繋げるよう周知を図っていく。(市当局)

質問 父親の産後うつ早期発見や相談体制など、子育て中の父親に焦点を当てた取組みは。

答弁 両親学級「パパママサロン」

改正戸籍法への対応について

質問 戸籍に振り仮名が記載される改正戸籍法の施行に伴い、戸籍筆頭者宛てに順次「戸籍に記載される振り仮名の通知書」が送付されるが、その対応は。

答弁 市では7月8日に発送予定であるが、市役所1階のデジタルサイネージやホームページ、市広報などで周知に努める。(市当局)

その他の質問事項
ギフトレッドについて

前田昌宏議員（おの未来図）



市街化調整区域の空き家活用について

答弁 「空家特区制度」の周知に努める

質問 区域区分前の住宅については、住宅解体後も解体前と同様に誰もが住宅として利用でき、建替えも可能とする権利を留保できないか。

答弁 県では令和4年度に「空家特区制度」を創設し、指定区域内では住宅解体後の更地にも既得権が留保され、再建築できるようになった。本制度の活用により、空き家の流通や解体が進むと考え、引き続き制度の周知に努める。(市当局)

質問 地縁者の住宅区域において、就農者や子育て世帯などの移住者にも利用枠を広げてはどうか。

答弁 基準の見直しには県の同意が必要になるが、移住者等の受入れについては行政だけで進めるのではなく、地域住民が議論に参画し、地域住民間で合意形成を図ることが重要になる。(市当局)

質問 同調整区域にある空き家を第三者が購入し、住むための手続きは。

答弁 県では令和5年度に建築規制を見直し、適法に建築された後10年経過を要件に、申請書類を市に提出し、県の開発審査会を経ることで、第三者が空き家を購入し、住むことができるようになった。(市当局)

質問 都市計画法の「線引き制度」の考え方について。

答弁 令和7年度末の見直しでは、県から線引きの廃止も可能とする考えが示され、近隣では廃止の意向を示す市もある。本市は線引きを維持する方針とし、他市の廃止した効果等を注視したい。(市当局)

河島信行議員（躍進の会）



QRコード



スポーツ施設利用料金の無料化について

答弁 スポーツ施設利用料金の無料化は考えていない

質問 市民の健康長寿、介護予防の観点から、もう一步前進した政策として、全てのスポーツ施設において小野市民の施設利用料を無料にすることを提案するが当局の考えを伺う。

答弁 市税を投入し、維持管理を行う性質上、①公費負担と受益者負担の均衡を図る「負担均衡の原則」②利用する人、しない人との「負担公平の原則」③「市場性」や「公益性」を加味し、利用料金を設定している。その一方で、「希望の丘陵上競技場」などでは、市民の個人利用の使用料を免除するなど、利用目的や利用形態、利用層に応じ、必要な減免措置や柔軟な料金設定を講じて、市民の皆さまが利用しやすい制度になっている。

（市当局）

JR加古川線、神戸電鉄各駅の駐車場の新設・増設について

答弁 JR加古川線の5駅及び神戸電鉄粟生線の5駅、合計10駅のうち、JR河合西駅を除く9駅周辺には、公営又は民営の月極駐車場があり、一時預り駐車場は、JR青野ヶ原駅、JR粟生駅、JR市場駅及び神戸電鉄小野駅の4駅周辺にある。市が管理するJR市場駅駐車場の利用状況は、月極駐車場が、区画数36台中、契約台数は20台であり、一時預りは、区画数30台中、常時3台から10台程度の利用状況である。現時点では、JR加古川線、神戸電鉄粟生線各駅とも駐車場には余裕があることから、さらなる駅周辺の駐車場の新設及び増設は考えていない。

（市当局）

堀井ひさ代議員（おの未来図）



QRコード



5歳児健診への移行について

答弁 令和8年度実施に向けて準備を進めている

質問 政府は、5歳児健診の普及に向け補助金を引き上げるなど支援強化に乗り出した。小野市が実施した就学前の保護者へのアンケートでは、障がいのある早期発見・療育支援の施策が重要との報告があり、5歳児健診も施策の一つと考えるが、実施される予定はあるのか。

答弁 保護者が相談の必要性を認識されていないことも多く、5歳児発達相談への参加率が減少傾向にあるため、令和8年度の実施に向け準備を進めている。

（市当局）

質問 発達障がい等の理解促進のため、小学校就学前の保護者にパンフレットを配布されているが、広報等の等で情報発信される事について伺う。

答弁 健診等での配布や広報おの等の発信も検討していきたい。また、地域で障がいのある方との交流

の場を設け、理解促進につなげていくような取組もしていきたい。

リチウムイオン電池の発火危険性・適正分別の啓発について

質問 新たに小学校への出前講座やTikTok等での啓発を実施されるとのことだが、中高年向けには、各コミセン等で行われている、現代セミナー等の講座や100歳体操等での啓発も効果があるのでは。また、公共施設等での拠点回収を実施することも啓発に繋がると思うが考えを伺う。

答弁 加西市、加東市、小野市の3市が共同でごみ処理をしているため、3市で連携のうえ歩調を合わせ、また、市の関連部署とも協議し検討したい。

（市当局）

山本麻貴子議員（おの未来図）



QRコード



図書館の利便性向上について

答弁 比較的自由な利用環境にあると考えている

質問 自習・学習のために、閲覧室や2階学習室を利用しやすくすることについて。

答弁 閲覧室への資料の持込みは、良識の範囲内で容認している。また、8月中は、休館日を除く全日、視聴覚ホールや研修室も開放している。隣接するうるおい交流館エクラヤ、市内5つのコミセンにおいても、自習室として22時までの利用が可能である。パソコンの持込みについても、希望者には2階に専用室を設けている。館内のWiFi設備を改修し、2階を含めた広範囲で利用可能となっている。

（市当局）

質問 北播磨地域の図書館の図書を小野市で返却することは？

答弁 先例市での事例をみると利用率が極めて低く、費用対効果の観点から実施はしない。一方、県内でい

おの桜づつみ回廊について

質問 シャトルバス乗降ポイントの周知について。

答弁 今回初めて取り組んだことも多く、課題のひとつとさせていた。

（市当局）



喜始真吾議員（無党派）



QRコード



小野市内の河川整備について

答弁 令和25年までには着手する見込みである。

質問 万勝寺川の改修計画は？

答弁 「加古川中流域域河川整備計画」の対象期間内である令和25年までには着手し、整備を進める見込みである。

（市当局）

質問 堆積土砂の撤去について

答弁 「建設発生土情報交換システム」を活用し、有効活用に努めている。今後も国、県へ粘り強く要請していきたい。

（市当局）



万勝寺川（天神町内）

東条川二期地区について

質問 東条川二期地区の概要と進捗状況は？

答弁 国営土地改良事業「東条川二期地区」は、東条川疎水の老朽化や耐震対策を行う二期目の事業である。鴨川ダムや船木池等の付帯施設や、主要幹線水路L114・7kmの補修及び改修、ため池など重要度の高い施設の耐震対策を実施し、令和6年度末時点で25.8%の進捗である。

質問 受益者負担は？

答弁 総事業費の0.6%程度の約8,600万円だが、積立金で対応するため新たな負担はない。

質問 事業の効果は？

答弁 安定的な農業用水の供給と安心安全な農業を確保し、50年後、100年後を見据えた農業の継承に大きく貢献するものと考えている。

（市当局）

常任委員会審査報告

6月定例会の提出議案審査について、予算決算及び総務文教常任委員会を開催し、当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

《予算決算常任委員会》

6月20日開催

付託議案数：1件（議案第27号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第27号 令和7年度小野市一般会計補正予算（第1号）について

白雲谷温泉ゆびかについて、昨年度の利用料金の改定により一時的に入浴者数の減少がみられたものの、現在は回復し収支も黒字を確保できていること、また、今後の見通しなどについて確認を行いました。

《総務文教常任委員会》

6月20日開催

付託議案数：2件（議案第29号及び議案第30号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第30号 旭丘中学校体育館建替工事請負契約について

今回の工事により、アリーナ面積を拡大するとともに、避難所の機能強化に向けて空調を新設、また、工事期間は7月から令和8年10月までであることや、工事費には解体費用等も含まれること等の確認を行いました。

議会と市民との懇話会

一般質問を行う日の本会議の休憩中に、傍聴に来られた方が議会での一般質問や市政等について質問することができ、議員や市当局がその場で答える懇話会を実施しています。

傍聴に来られた方のみが体験できる時間ですので、ご覧になりたい方、参加したい方は是非議場にお越しください。

懇話会での質問

- ふるさと納税の返礼品について
- 桜づつみ回廊の駐車場の規制について

など



傍聴席から見た議場の様子

おの桜づつみ回廊の観光と展望

答弁 多面的な観光戦略が不可欠

答弁 結果として経営に結びつかなければ「観光」というのは自己満足にすぎない。もっと戦略的に桜づつみ回廊を価値あるものとして、何を生み出すかをシミュレーションすべき。桜づつみ回廊を「観光」の拠点とするには、点と線を結ぶようなもつと多面的な観光戦略を持たないと無理である。

（市長）

質問 平日の急な駐車場閉鎖で市役所ロビーが混雑した。

答弁 臨機応変に対応できるよう努める。

（市当局）

質問 交通渋滞等に関し警察も含めた話し合いは。

答弁 小野まつりのような、詳細な調整はしていないが、今回の状況を踏まえ、今後どうするか検討していきたい。

（市当局）

質問 環境保全協力金について。

答弁 今回の反省点を生かし、金額

設定や集金方法などの改善策を研究する。

（市当局）

質問 逆さ桜の水田の今後の維持管理は。

答弁 地域魅力アップ事業（資材提供等）として今後も継続したい。

（市当局）

オストメイトの方への支援について

質問 市内のオストメイトの方は88人。ストーマ装具給付基準月額（人工肛門用8,858円・人工膀胱用11,639円）を引き上げては。

答弁 県内26市町が同じ金額。ストーマ装具の使用状況や購入金額が多様であることから現時点では考えてない。

（市当局）

※オストメイト＝病気や事故などにより、排泄のためのストーマ装具（人工肛門・人工膀胱）を造設した人。

高坂純子議員（無会派）



QRコード



宮脇健一議員（日本維新の会）



QRコード



小野市の生涯教育について

答弁 既存事業を活用して学びの機会を提供

質問 高齢者の生きがいや社会参加の場として、地域で学び活躍できる「シルバークレッジ」のような仕組みを、小野市でも創設すべきでは？

答弁 「学び」1つとっても、十人十色の考え方があろう。市としては、裾野の部分としての「きっかけ」を提供することで、さらなる学びの機会へつなげることが重要と考えている。現在市内6地区のコミセンにおいて「高齢者現代セミナー」を開催しており、全体の方向性としては、提案の趣旨を含むと考えている。

今後は県と市の役割分担のもと、地域の埋もれた人材の活用を含め現代セミナーのブラッシュアップに挑戦することで、高齢者の方々自らの関心に沿い、生涯を通して学び続けるきっかけを提供していく。

（市当局）

質問 技術革新や産業構造の変化により、人生の途中で学び直す「リカレント教育」の重要性が高まっている。特に働きながら学ぶ現役世代にとっては、柔軟で実践的な学びの場が必要であり、自治体としてもその支援策を検討すべきでは？

答弁 多様化するリカレント教育の態様にあつては、国・県・市の役割分担のもとで、希望者に沿ったプログラム提供が必要と考えている。国・県実施政策の積極的な情報発信はもとより、より多くの方の学び直しのきっかけとなるよう現代セミナーの受講年齢要件の引下げや、市HPでの講座のオンライン配信、市公式YouTubeでの配信について研究していきたい。

（市当局）

中学生が議場を見学!

～トライやる・ウィークで
議会のしくみを学びました～

5月下旬、小野中学校から3名、旭丘中学校から2名の生徒が、「トライやる・ウィーク」の一環として市役所を訪れました。議会フロアを見学し、議員の仕事や議会のしくみについて学ぶ機会を設けたところ、生徒たちは真剣なまなざしで説明を聞いてくれました。

人が
あたたかい
ところ

堀井城跡
ふれあい公園

小野市の好きなところ・魅力は?

自然豊かな
ところ

ひまわりの丘
公園

エクラ

議員からの質問にも、ハキハキと
受け答える姿がとても印象的でした。

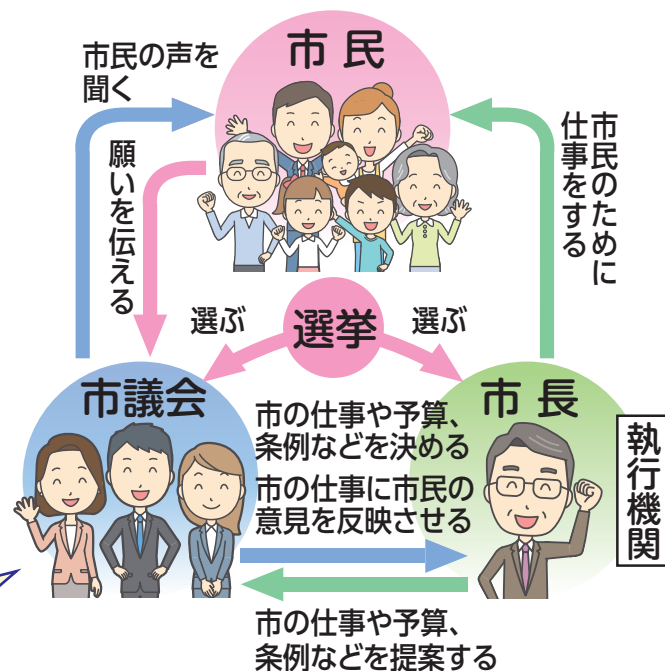


議会と、選挙の大切さについて

「議会」は、市長や議員から出された提案をもとに話し合い、決定する場です。その議員を選ぶ「選挙」は、18歳以上の市民が一人一票の権利を持ち、「こんな小野市にしたい」という思いを形にする大切な機会です。だからこそ、一人ひとりが選挙に参加することは、地域をよりよくしていくためにとても重要です。

未来の小野市を担う中学生の皆さんには、自分たちの住む地域に関心を持ち、将来の選択肢のひとつとして“政治やまちづくり”にも目を向けてもらえたら嬉しいです。

いろいろな考えを持った議員が話し合うことで、みんなが納得できる決定を目指しています!



プチ情報!



ご存じですか? ～投票済証明書～

選挙で投票をしたことを証明するものとして「投票済証明書」が存在します。選挙によって形やデザインは様々! 配布をご希望される方は投票後に、投票所内職員までお声がけください。

総務文教常任委員会視察報告

令和7年4月23日(水)

✓視察の目的

小野市は食品容器製造最大手「株式会社エフピコ」と「資源循環の促進に関する連携協定」を締結。市議会としても注視・注目するところで、担当の総務文教常任委員会は、この連携協定の趣旨・効果等についてさらに詳しく調査研究することが議会の役割と考えたため。

✓視察先

株式会社エフピコ関西工場及び
関西選別センター(ひょうご小野産業団地内)

エフピコ関西工場



関西選別センター



✓調査等の報告

担当者からの説明と質疑応答を踏まえて…

①株式会社エフピコが地方自治体と連携協定を締結するのは 全国初

②連携協定の目的は、

- ・プラスチック資源の地産地消を図ることで、持続可能な資源循環サイクルを実現。
- ・脱炭素社会の推進と家庭からのプラスチックごみの排出量削減を実現。

③連携協定の内容は、

- ・資源循環型サイクル活動の情報発信と普及啓発に関すること。
- ・市民の意識改革と行動変容に繋がる活動の実施に関すること。
- ・プラスチック資源の地産地消の拡大に関すること。
- ・資源循環を通じた環境教育の実施に関すること。
- ・その他資源循環の促進に当たり両者が協議し必要と認めること。



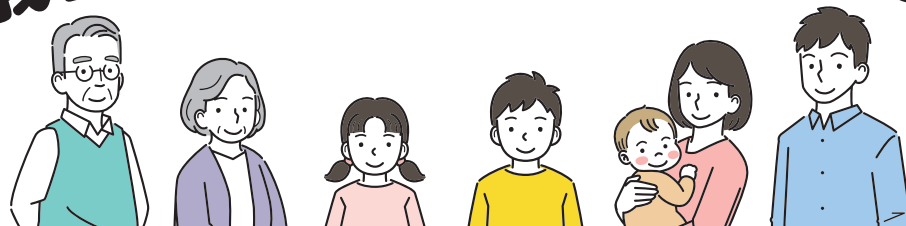
✓行政視察から得た事項

- ・資源循環による脱炭素化の取組に貢献されている。
- ・グループ全体での障がい者雇用率は12.6% (令和7年3月時点) で法定の2.5%を大幅に上回るなど障がい者の雇用に積極的に取り組んでいる。
- ・小学校への出前授業や企業見学を実施しており、環境教育にも力を入れている。
- ・ひょうご小野産業団地への株式会社エフピコ関西工場及び関西選別センター誘致はこれからの小野市にとって雇用の面はもちろん環境教育の推進からも有益である。

連携協定による活動実績

- ・市内の小学校6校(来住小、下東条小、市場小、小野小、小野東小、中番小)の児童約310名がエフピコ関西工場と関西選別センターを見学。
- ・小野市とエフピコが連携し、小学校3校(来住小、市場小、中番小)約90名と小野工業高校約150名が出前授業を受講。
- ・物価高騰による買い物品数の減少に伴い、スーパー店頭での資源物回収量が減少傾向にある中、小野市の店舗ではトレイ及び透明容器の回収量が前年に比べて+12.5%と大幅に増加。

議会を傍聴しませんか？



令和7年9月定例会(予定)

※変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1 本会議1日目(開会) (10:00～) 議案説明	2	3 託児申し込みメ (11・12日分) 手話通訳・要約筆記 申し込みメ (11・12日分)	4	5	6
7	8	9	10	11 本会議2日目 (10:00～) 一般質問 ※懇話会あり	12 本会議3日目 (10:00～) 一般質問 ※懇話会あり	13
14	15 敬老の日	16	17 予算決算常任委員会 (10:00～)	18 予算決算常任委員会 (10:00～)	19 手話通訳・要約筆記 申し込みメ (29日分)	20
21	22	23 秋分の日	24 総務文教常任委員会 (10:00～) 民生地域常任委員会 (13:30～)	25	26	27
28	29 本会議4日目(閉会) (13:30～) 議案の採決など	30	10/1	10/2	10/3	10/4

※議会と市民との懇話会 … 一般質問を行う日の本会議休憩中に、傍聴者の方からご質問をいただく機会を設けています。

※託児コーナー開設 … 一般質問を行う9月11日(木)、12日(金)は、「託児コーナー」を開設します。

傍聴の際には、1歳から就学前のお子様をお預かりします。

9月3日(水)までに議会事務局までお申し込みください。(費用負担はありません)

※手話通訳・要約筆記 … 本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。

希望日の8日前までに議会事務局までお申し込みください。(費用負担はありません)

議会傍聴者数

6月定例会
35名

(令和7年度累計40名)

傍聴方法

本会議の受付場所 市役所6階
傍聴者名簿に住所・氏名を記入

※入退場自由/定員38人

※耳が聞こえにくい方も傍聴できるよう磁気ループを設置しています。

各委員会の受付場所 市役所6階
傍聴者名簿に住所・氏名を記入

ネット中継視聴方法

本会議の様子をパソコンやスマホ等いつでも視聴できます。(ライブ中継・録画視聴) 過去2年分の録画中継が視聴できます。

小野市議会

検索



ネットで気軽に閲覧



アプリをダウンロードするとスマホに広報紙が届きます！



《お申し込み先》 議会事務局 TEL. 63-1006 (直通) FAX. 63-4108
E-mail: gikai@city.ono.hyogo.jp (市議会だよりへのご意見もこちらまで)

あとがき

暑中お見舞い申し上げます。

私達議員も選挙から3年目を迎えました。議員の意外な素顔や、熱い思いを特集にしています。ご感想やご意見等いただければ幸いです。また今回は、こども達にもわかりやすく「議会と選挙」を取り上げています。小学校6年生で学習しますが、議会だよりを通して、ご家族で関心を持つて頂けると嬉しいですね。

まだまだ厳しい暑さが続きますが、どうぞご自愛くださいませ。

(市議会報編集委員 高坂純子)

【市議会報編集委員会】

委員長 平田真実
副委員長 藤原章
委員 安達哲郎
委員 前田昌宏
委員 山本麻貴子
委員 村本洋子
委員 河島三奈
委員 高坂純子

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。